

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向け取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	49	個別性の関わりが少なくなってきており、個別外出の機会づくりに消極的で、全体的に外出が減っているため、積極的に外へでる工夫が必要である。	外出の機会を増やしていく	行事計画に遠足を年に2回実施する。春・秋に職員と1対1でご希望の場所へ外出。ご家族も希望あれば一緒に行って頂く。月に1回レストラン等に出掛けて昼食をとる。天気のいい日は散歩や、雨の日でもドライブ等希望を募り出掛ける。	12ヶ月
2	52	室内外ともに季節を感じる物が少なく、花を植える、飾る等季節感を出す工夫が必要である。	外には花を育て、室内には外で咲いた花を飾れるようになる	園芸委員を設け、庭仕事の得意な入居者と共に季節に合わせた花を育てる。	3ヶ月
3	2	ホームの立地条件から、地域住民との交流が希薄で、交流の機会づくりに取り組む必要がある。	地域住民との交流が増える。	運営推進会議において、民生委員の方や地域包括支援センターの方に入居者が参加できる催し等ないか地域の情報を戴き、またホームの行事に参加していただけるようお知らせしていく。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。